

エコフイードの取組事例 【採卵鶏】

エコフィード利用畜産物認証を取得した事例

株式会社ホクリヨウ

(北海道札幌市)

平成23年11月に「殻付き鶏卵」のエコフィード利用畜産物認証を取得。当該鶏卵は、スーパーのプライベートブランドとして販売するほか、エコフィードの原料を供給する製パン会社の社員食堂の食材として供給されている。

エコフィードを利用するに当たっての各種課題(エコフィードの配合率や供給量等)については、供給元の飼料メーカー等との密接な連携により克服し、製品化を実現した。

SDGsの取組み事例として、より一層のエコフィードの利用拡大を目指している。

認証した商品 殻付き鶏卵



商品販売量 1,500トン/年

商品の販売先 スーパー、製パン会社

エコフィード供給元

フィード・ワン株式会社
(認証エコフィード製造事業者)

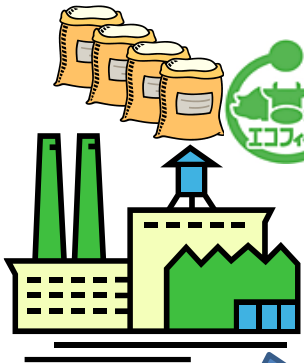
エコフィードの原料

菓子パン屑・国産大豆粕・国産菜種粕・国産ふすま・国産脱脂米ぬか

食品循環資源利用率

20%

認証エコフィード
製造事業者



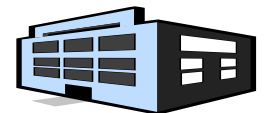
【株式会社ホクリヨウ】



スーパー



製パン会社



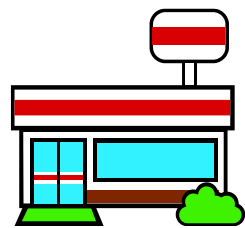
食品製造・流通系の食品残さの飼料化の取組

エコの森京都 京都有機質資源(株)

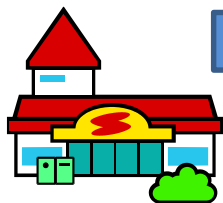
(京都府長岡京市神足落述1)

近畿圏のスーパーマーケット、コンビニ、食品製造メーカー等から発生する余剰食品及び調理残さを油温減圧脱水方式により飼料化。エコフィードは、近畿を中心に、養豚及び養鶏向けの配合飼料原料として販売。

原料	米飯、野菜屑 等	原料収集先	スーパー、コンビニ、食品メーカー 等
原料収集量	20,000～25,000トン/年	エコフィードタイプ	乾燥
エコフィード製造方法	油温減圧式乾燥法	エコフィードの利用畜種	豚、肉用鶏・採卵鶏
エコフィード製造量	4,000～5,500トン/年		
エコフィードの譲渡先	配合飼料メーカー		



コンビニ



スーパー

エコの森京都 京都有機質資源(株)

集積



分別



乾燥



粉碎



配合飼料メーカー



エコフィード認証証

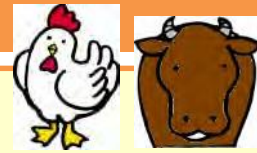
国・県・自治体認証制度認定事業者
 認定番号: 京都府有機質資源株式会社
 飼料から発生する食品残さの飼料化を推進する

エコフィードの名称
 京(みやこ)1号
 21年度産



製造開始年度: 2007年
 認定年月日: 平成29年9月11日
 有効期限: 平成27年9月30日

社団法人 日本飼料原料協会
 代表 石橋 良



大阪府立農芸高等学校

(大阪府堺市)

ビール粕やワイン粕に、備蓄米(賞味期限切れ)やふすま等を混合し乳酸発酵させた飼料「ビール粕サイレージ」及び「ワイン粕サイレージ」を経産牛に給与し、「農芸マザービーフ」として販売。また、「ワイン粕サイレージ」を採卵鶏にも給与し「なにわワインたまご」を生産する等、資源循環型畜産を実現し、エコフィード利用畜産物のブランド化に取り組んでいる。

畜種	肉用牛(経産乳牛)、採卵鶏等	飼養頭数	経産牛:10頭、採卵鶏50羽等
エコフィードタイプ	混合利用	エコフィード給与量	10トン/年
エコフィード入手状況	自家配合	食品残さ収集先	食品製造工場、ビール工場、ワイナリー
エコフィード原料	ビール粕、ワイン粕、備蓄米、ふすま等	畜産物卸先	外食産業、精肉店等
畜産物生産量	500kg/年		

【大阪府立農芸高等学校】



地域のビール工場から排出されたビール粕



地域のワイナリーから排出されたワイン粕



備蓄米やふすまを混合し、乳酸発酵



ビール粕サイレージ



ワイン粕サイレージ



地域の養鶏農家へ販売、給与

エコフィード利用畜産物は、地域のレストラン、精肉店等に流通。地域の野菜農家や企業とも連携し、利用畜産物の加工品、販売品のブランド化を実施。



農芸マザービーフ



なにわワインたまご

